



令和2年度川俣町立福田小学校学校だより

# しらすぎ Kids NO. 45

令和3年3月19日

文責:校長 神尾孝弘

## 来週は、いよいよ卒業式です

3月16日(火曜日)。卒業式予行が行われました。凜とした雰囲気の中、卒業生も在校生も真剣な表情で参加しました。姿勢、返事、礼の仕方など、これまでの練習が生かされ、立派に予行がとり行われました。やるときはやる福田小の子どもたち。本当にすごいと思います。来週はいよいよ卒業式です。きっと、素晴らしい卒業式になることでしょう。福田小学校を巣立つ14名の卒業生の門出をみんなで祝福したいと思います。



## 【地域の皆さんから／卒業生へのエール】



### ○「一貫張りの体験」

羽田の菅野和子さんが講師となり、卒業の記念として、一貫張りの体験教室が開催されました。竹に和紙をはり合わせて作る伝統的な一貫張りの技法を教わりました。菅野さんの丁寧な指導により、和紙をちぎったり、切ったりしながらはり合わせていき、思い思いの作品を作っていました。乾燥させた後は、柿渋を塗って仕上げです。味わいのある素敵な記念品になりました。



### ○「ミズキの木のペン立て」

秋山の蓮沼昇さんから、卒業生に素敵なプレゼントがありました。蓮沼さんが、ミズキの木から作ってくださったペン立てです。福島県森の案内人でもある蓮沼さんから、中学校へ向けてのエールとして、持続可能な社会のために環境を守る大切さや自然とふれ合うことの素晴らしさなどの話がありました。6年生は、みんな真剣な表情で聞いていました。地域の子どもたちを思う蓮沼さんの思いにこたえて、未来へ向けて進んでいってほしいと思います。

## 【第2回学校評議員会】

今年度2回目の学校評議員回が開催されました。評議員の皆さんには、授業の様子を参観していただくとともに、教育活動の充実について貴重なご意見をたくさん頂戴しました。

教室を回った評議員の皆さんの、「子どもたちの明るい声が聞こえるのはいいですね」という言葉が印象的でした。これからも、子どもたちの笑顔がたくさん見られるように教育活動の充実に向けて参ります。

